

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

藤浦雅彦議員

1 三宅柳田小、第三中学校前の歩道の整理及び香露園1号線の大型車両規制および 千里丘三島線との関係性について

【質問1回目】

○藤浦雅彦議員 学園町中央線及び香露園1号線に大型車両が通行する問題ですが、このことにつきましては、平成20年の6月に山本善信議員が、また平成21年6月と平成22年6月にも私が一般質問をさせていただきましたが、全く改善されておりません。地域の方からも、今も危険性を指摘されていることから、再度質問をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

学園町中央線は、三宅柳田小学校、第三中学校が張りつく道路でございますが、歩道は通学路となっておりますが、歩道が狭い上に、植栽帯が歩道を狭めており、登下校時の子どもたちと自転車など、大変危険な状態となっております。

また、昨年制定されました自転車安全利用倫理条例を厳守すれば、この道路は自転車の歩道通過ができない道路のために、自転車は車道に出ることになりますが、大型車両が往来する危険な道路のため、歩道を拡幅することや大型車両の通行を禁止するなどの早急な対策が求められております。

香露園1号線に至っては、道路幅も歩道もかなり狭い上に、大正川公園付近は歩道すらありません。そんな状態なのに、なぜ大型車両を規制しないのかと、近隣住民からも苦情を寄せられております。

それぞれ、道路、歩道の拡幅については、財政的にも難しい中、まずは大型車両規制をかけることが必要であると考えます。

平成22年6月に千里丘ガードが開通することにより、大型車両を通過させることができるのではないかと、学園町中央線、香露園1号線に大型車の重量規制をかけられるのではないかと質問をしたことに対しまして、当時

の担当部長答弁としては「千里丘ガードの重量規制は、市道千里丘三島線の幅員が狭く、歩行者などの通行の安全を確保するため、摂津署と協議の上、大型車両の通行規制を行っている。市道千里丘三島線道路拡幅事業が完了し、歩行者などが安全に通行できると判断した折は、重量規制解除に向け、摂津警察署と協議に入りますので、あわせて学園町中央線、香露園1号線の大型車両の通行規制につきましても協議を進めてまいりたい」というふうな答弁でございました。

しかし、考えてみますと、そもそも以前から大型の規制をしていない、中央環状線から梅丹跡地までのこの千里丘三島線はまだ整備がなされておらず、歩道が狭く、危険な状態であり、大型規制をすべきであると考えます。

そうすれば、入り口がなくなるために大型は入って来られず、したがって抜く必要もなくなります。

それと、交通渋滞の問題も阪急踏み切りは遮断時間が随分延びたとの市民の意見も聞きますし、こうしたことを踏まえて、市としての考え方をご答弁お願い申し上げます。

【質問1回目への答弁】

○藤井土木下水道部長 三宅柳田小、第三中学校前の歩道の整理及び香露園中央線の大型車両規制及び千里丘三島線との関係性についてのご質問にお答えいたします。

摂津市自転車安全利用倫理条例は、自転車利用者の交通マナーの向上と意識の高揚を目的として市民への啓発を行っておりますが、本市の道路状況から歩道整備がなされていない狭小な道路も多く、ご指摘の千里丘三島線につきましても、整備を行いました一部区間を除き、歩道幅員も狭く、自転車通行可となっていないことから、自転車利用者が交通ル

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

＝＝＝平成25年第2回定例会 一般質問＝＝＝

藤浦雅彦議員

1 三宅柳田小、第三中学校前の歩道の整理及び香露園1号線の大型車両規制および 千里丘三島線との関係性について

-----

ールを守り、車道を走行した場合、大型車両の通行により危険な状況が発生するケースも想定されます。

府道大阪中央環状線から市道学園町中央線西行きの大型車両規制が通学路の安全確保の見地から三宅柳田小学校以西からとなっておりますことから、香露園1号線に流入する大型車両は府道大阪中央環状線から市道千里丘三島線を経由し、香露園交差点を右折し、市道香露園1号線を通行していると考えられます。

千里丘三島線の千里丘駅南交差点から千里丘東2丁目交差点までの南行き2車線は歩道がない状態であることから、歩行者などの通行の安全を確保するため、摂津警察署と協議の上、千里丘ガードの南行き大型車の通行規制を継続しております。

現在、府道大阪中央環状線から市道千里丘三島線を経由して通行しております大型車両は、香露園交差点を北上し、千里丘ガードを通過して府道大阪高槻京都線に出る車両、香露園交差点を右折し、市道学園町中央線の香露園東交差点を東行きに直進し、学園町一、二丁目、府道大阪中央環状線方向に向かう車両と、香露園東交差点を北上し、市道香露園1号線を通行する車両との3方向に分散しております。

千里丘ガードに接続いたします市道千里丘三島線道路改良事業を完了し、歩行者などが安全に通行できると判断された際には、重量規制解除に向け摂津警察署の協議に入りますので、あわせて香露園交差点の右折大型規制や市道香露園1号線の大型車両の通行規制についても協議を進めてまいりたいと考えておりますが、香露園交差点や市道香露園1号線を重量規制することにより、1方向あるいは

2方向に集中することとなります。

とりわけ、市道千里丘三島線では、阪急電鉄の産業道路踏み切りにおけます遮断時間は、時間当たり最大37分となっておりますので、さらに渋滞が長くなることが想定、懸念されるものでございます。

また、三島3丁目地内におけます市道千里丘三島線が都市計画道路としての道路幅員に拡幅整備されていない現状におきまして、新たに府道大阪中央環状線から市道千里丘三島線への大型車の通行規制につきまして検討し、摂津警察署と協議してまいります。

【質問2回目】

○藤浦雅彦議員 1番目の大型車両規制の問題ですが、第一義としましては、学園町中央線及び香露園1号線の大型車両の通行を禁止することによってでございます。実施に向けて今後、最大努力をお願いしたいと思います。

その上で、学園町中央線の歩道が狭い件につきましては、植栽の縮小を含めて検討をお願いしたいと思います。

また、阪急産業道路踏み切りの渋滞につきましては、阪急摂津市駅開設の議論のときには、最大35分が39分に延びるという阪急の返答だったと思いますが、今回、担当課長が実際にはかられたようでございますが、最大37分ということでありました。

しかし、この産業踏み切りもそうですし、坪井踏み切りにおいてもそうですけれども、平常時におきましても4本も待つときがあるときなど、体感的には随分遮断時間が延びたように感じられている市民が多いです。

これからこの阪急の連続立体交差事業が開始をされますが、早期実現を目指して着実に進めていただくとともに、計画進捗に合わせまして、さらに効果的に踏み切りの遮断時間

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

＝＝＝平成25年第2回定例会 一般質問＝＝＝

藤浦雅彦議員

1 三宅柳田小、第三中学校前の歩道の整理及び香露園1号線の大型車両規制および 千里丘三島線との関係性について

-----

の短縮が図れないか、阪急には申し入れを行っていただきますようお願いし、要望いたします。

また、一方の千里丘三島線の歩道拡幅確保につきましては、梅丹跡地から三島交差点までは西側の歩道が非常に狭い状態であります。そして、この部分は田んぼや畑、そして駐車場、工場、マンションなどが既にセットバックをしているために建物に対する補償が発生しません。今であれば、買収も計画的に経済的に進められると思いますし、そうすれば梅丹跡地が活かされることにもつながります。本市の御堂筋ともいえる顔になる道路だと思いますので、今のうちに拡幅をしておくべきだと思いますが、どうでしょうか。

ご答弁をお願いいたします。

【質問2回目への答弁】

○吉田都市整備部長 都市計画道路千里丘三島線の整備についてのご質問にお答えさせていただきます。

現在、都市計画道路の整備につきましては、新在家1丁目付近において、新在家鳥飼上線の整備に取り組んでいるところでございます。

都市計画道路は、まだまだ未整備の区間も多いことから、必要性、緊急性、財政事情なども考慮する中で、順次、事業を進めているところでございます。

今後は、現在進めております阪急京都線連続立体交差事業に合わせまして、周辺の都市計画道路の整備も必要となつてまいりますことから、優先順位などを見きわめ、計画的に事業を進めてまいりたいというふうに考えております。

【質問3回目】

○藤浦雅彦議員 千里丘三島線についてですけども、早期に歩道の拡幅を実施していた

だきまして、大型車両通過に対して安全な環境をつくっていただく、そのためにも事業実施が容易なこの三島交差点から梅丹跡地までの区間の整備をお願いし、要望いたします。

しかし、それまでは、この危険な道路でありますから、大型車の規制をかけていただくことが必要になります。そして何よりも、この学園町中央線及び香露園1号線には、車両の重量規制をしていただくように強くお願いをし、要望いたします。